

○ 一部非回答に対する0値補完の検証

- 平成28年度統計法施行状況に関する審議結果報告書
(統計精度検査関連部分)

ア) 法人企業統計調査

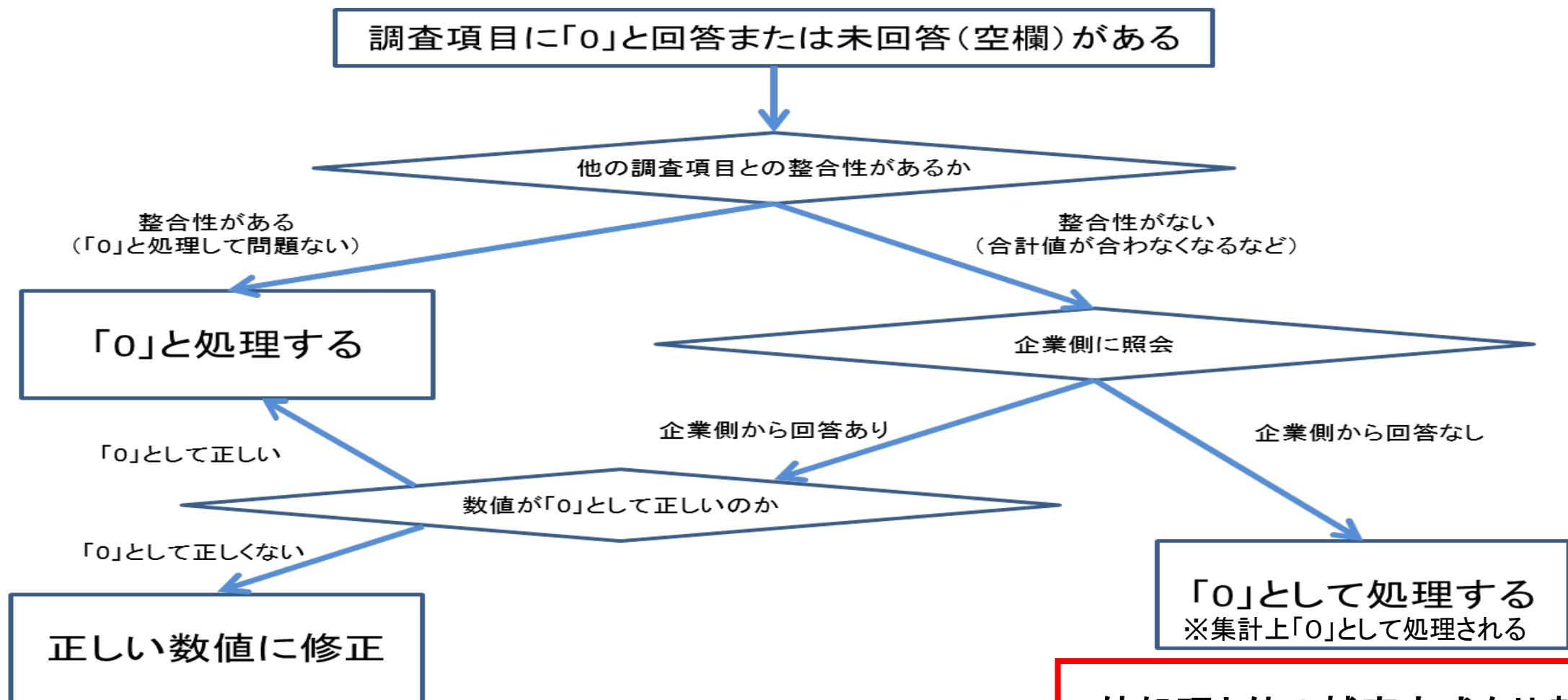
法人企業統計調査では、売上等の主要項目の記載があることを前提に、最終的に一部未回答状態となっている事項が発生する数十社程度に対し、当該一部非回答の項目に0値補完をしている。

当該対応は、過小推計につながる懸念もあることから、第三期基本計画において指摘されている欠測値の補完方法の改善の検討に、0値補完の検証も含めることが必要である。

「第三期基本計画」抜粋

具体的な措置、方法等	担当府省	実施時期
◎ 法人企業統計調査における調査票の督促、欠測値の補完方法の改善方法について結論を得る。	財務省	平成30年度(2018年度)中に結論を得る。

「0」との回答及び未回答（空欄）への対応



0値処理と他の補完方式を比較して検証。

• 人件費項目における0値以外の補完方法

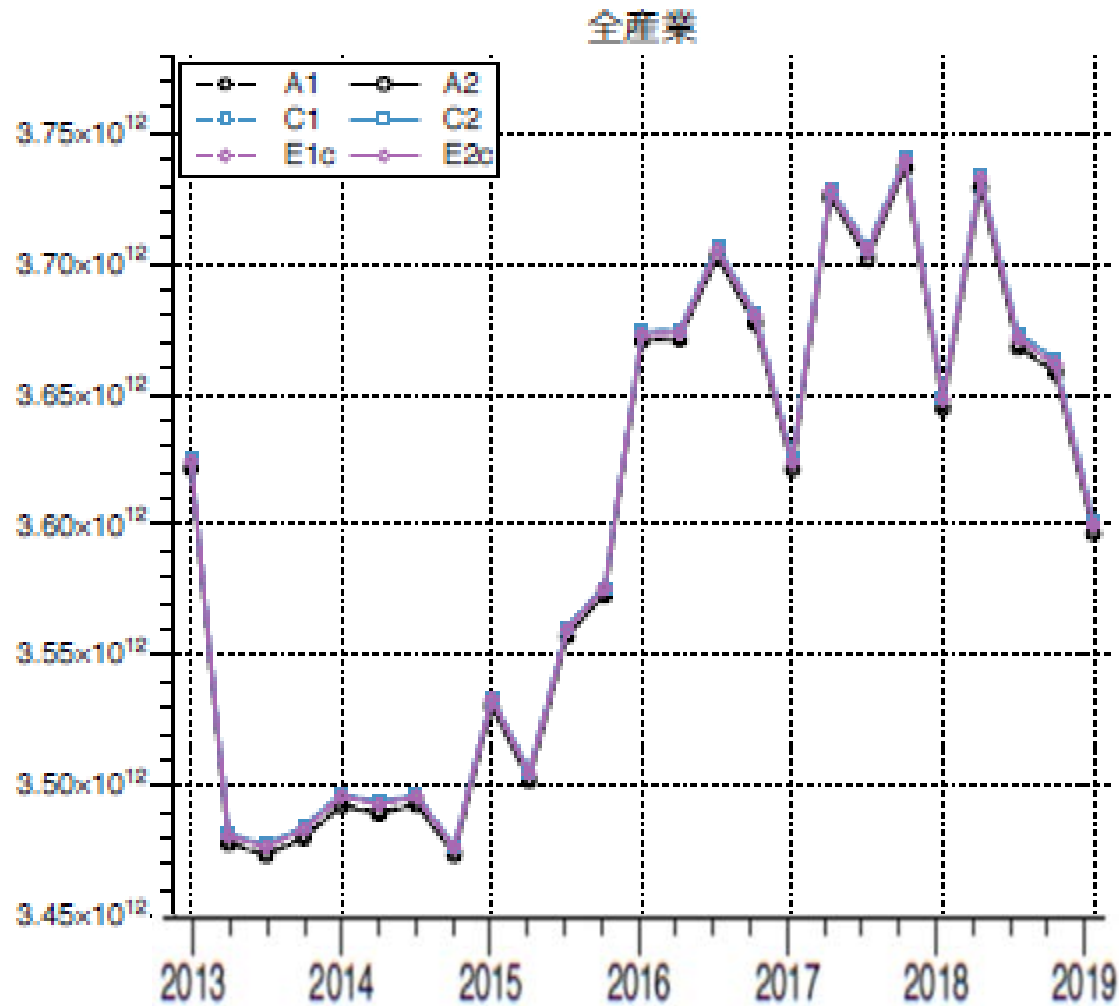
- ①C平均値型 当該法人と業種、規模が同じで、かつ記入がある提出法人の平均値を利用する。
- ②E対数回帰型 記入がある提出法人を用いて求めた回帰式による予測値を利用する。売上高の対数を説明変数とした単回帰。

※ 回帰式を求めるために用いる提出法人の基準として、欠測値補完を行う法人と産業区分(製造業・非製造業)が同じ提出法人の売上高を用いる。

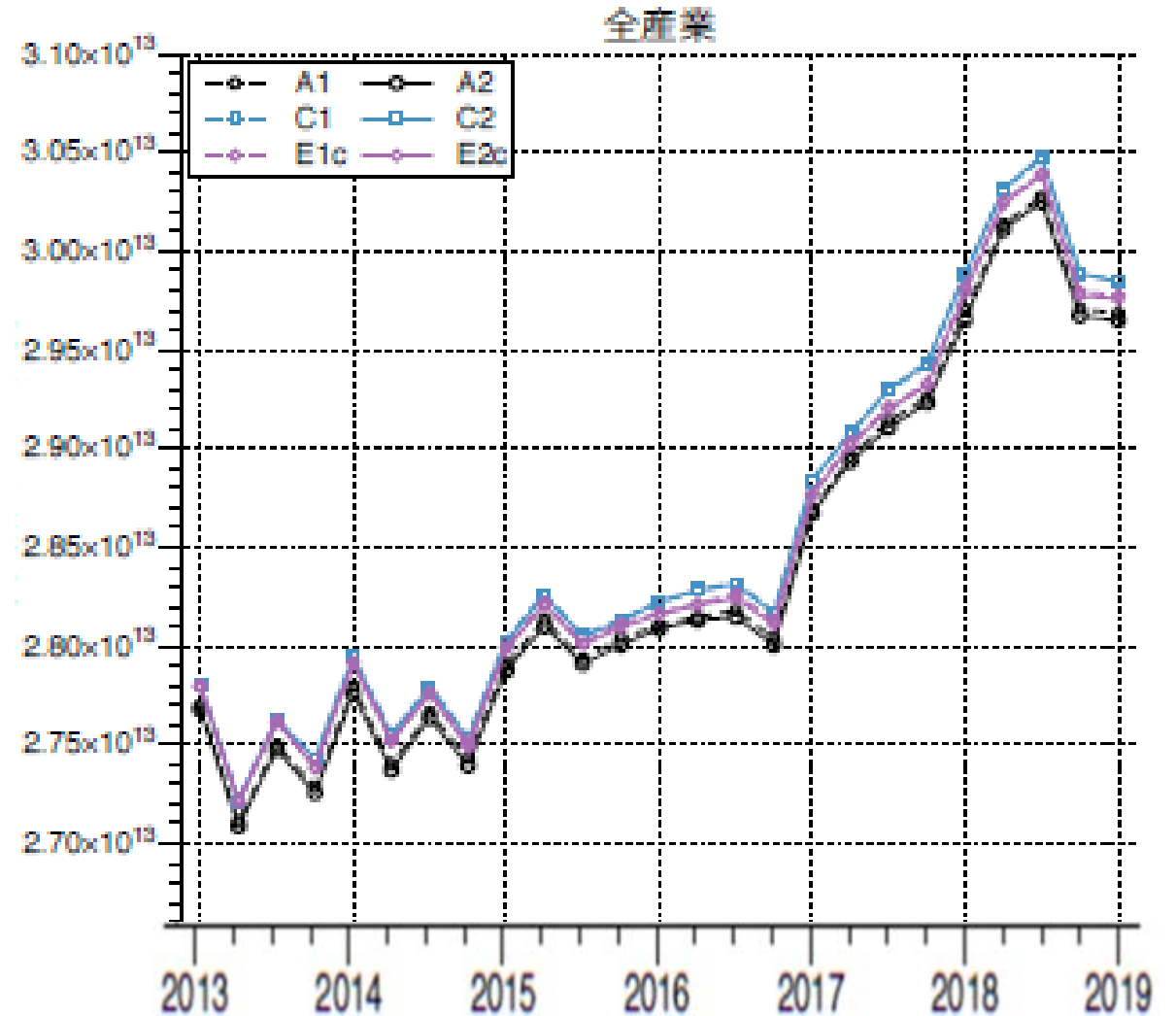
なお、人件費項目の補完にあたっては、補完された提出法人を用いない場合(1)と用いる場合(2)の二通りを試みた。

- 現行方式(A2)と推計値の比較

- 役員給与グラフ



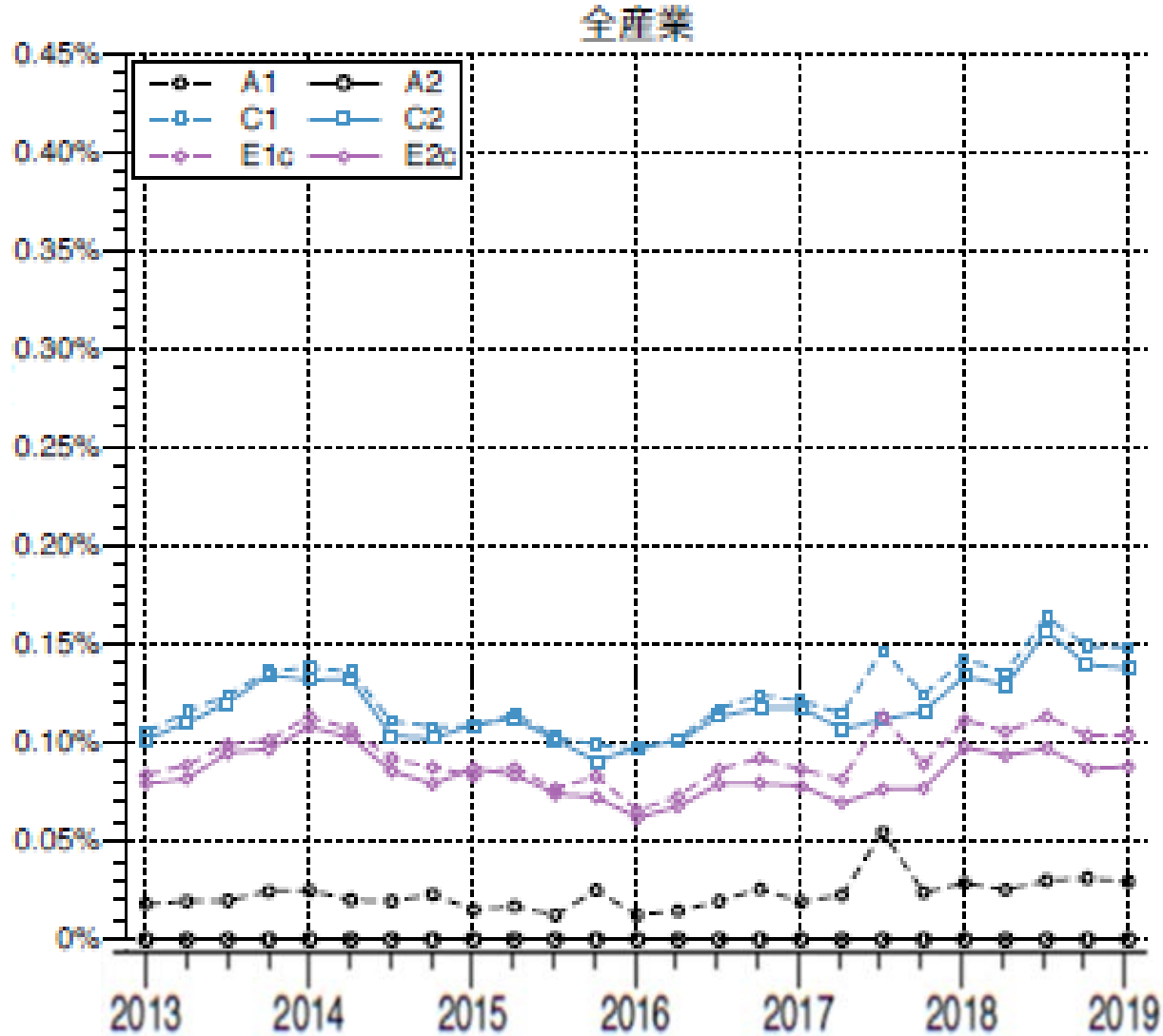
- 従業員給与グラフ



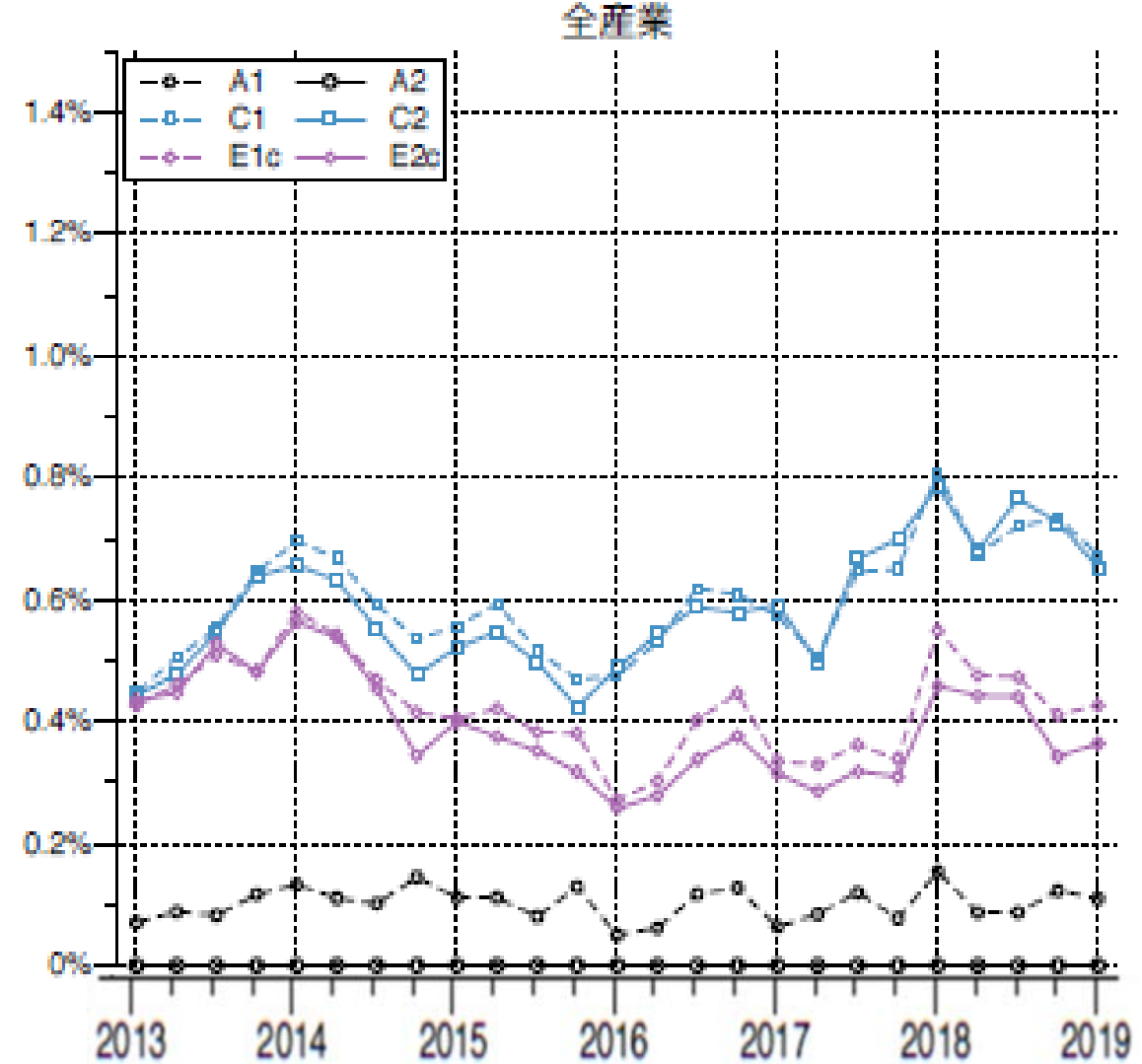
(注) 金融業、保険業を除く全規模・全産業

- 現行方式(A2)に対する推計値の相対差の比較

- 役員給与グラフ



- 従業員給与グラフ

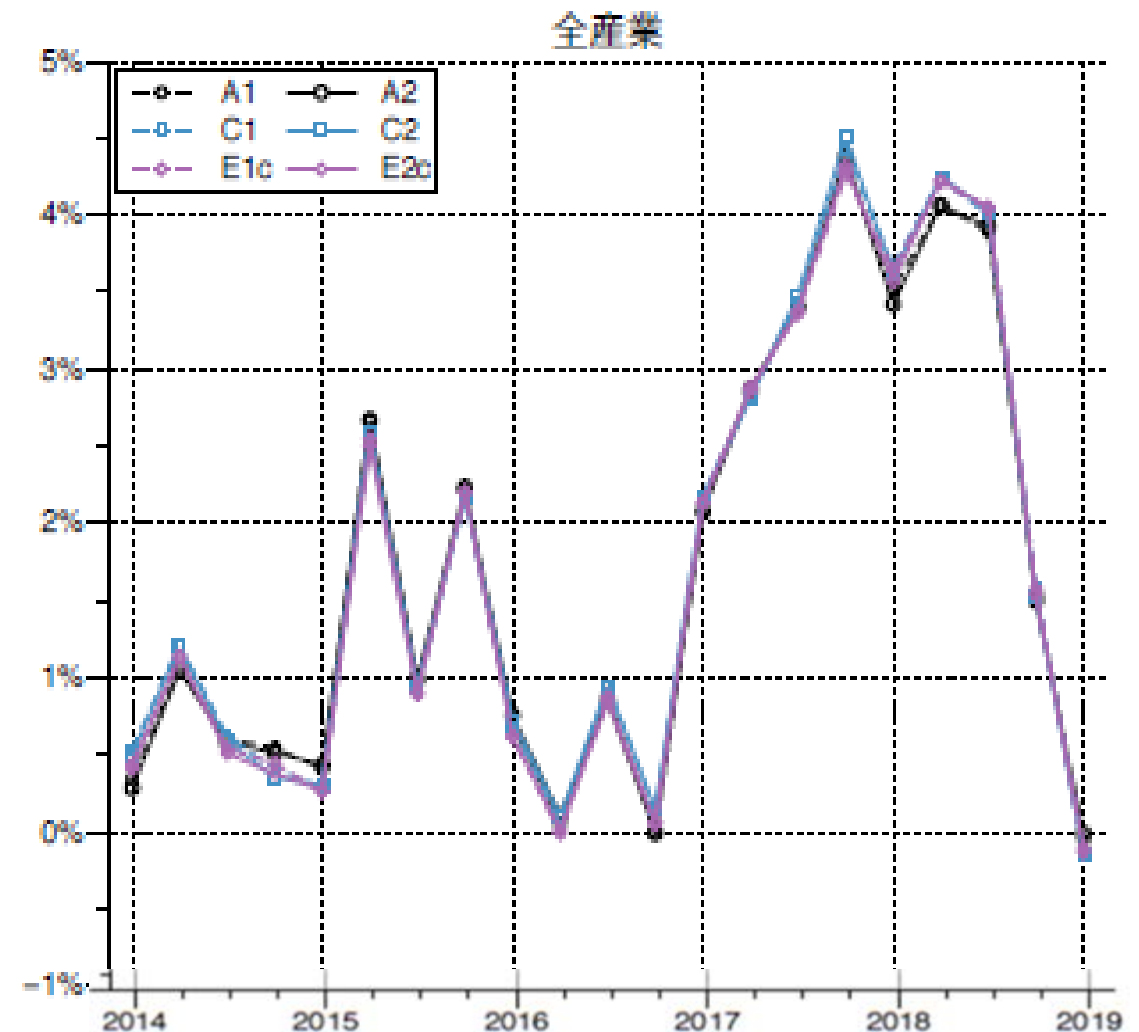
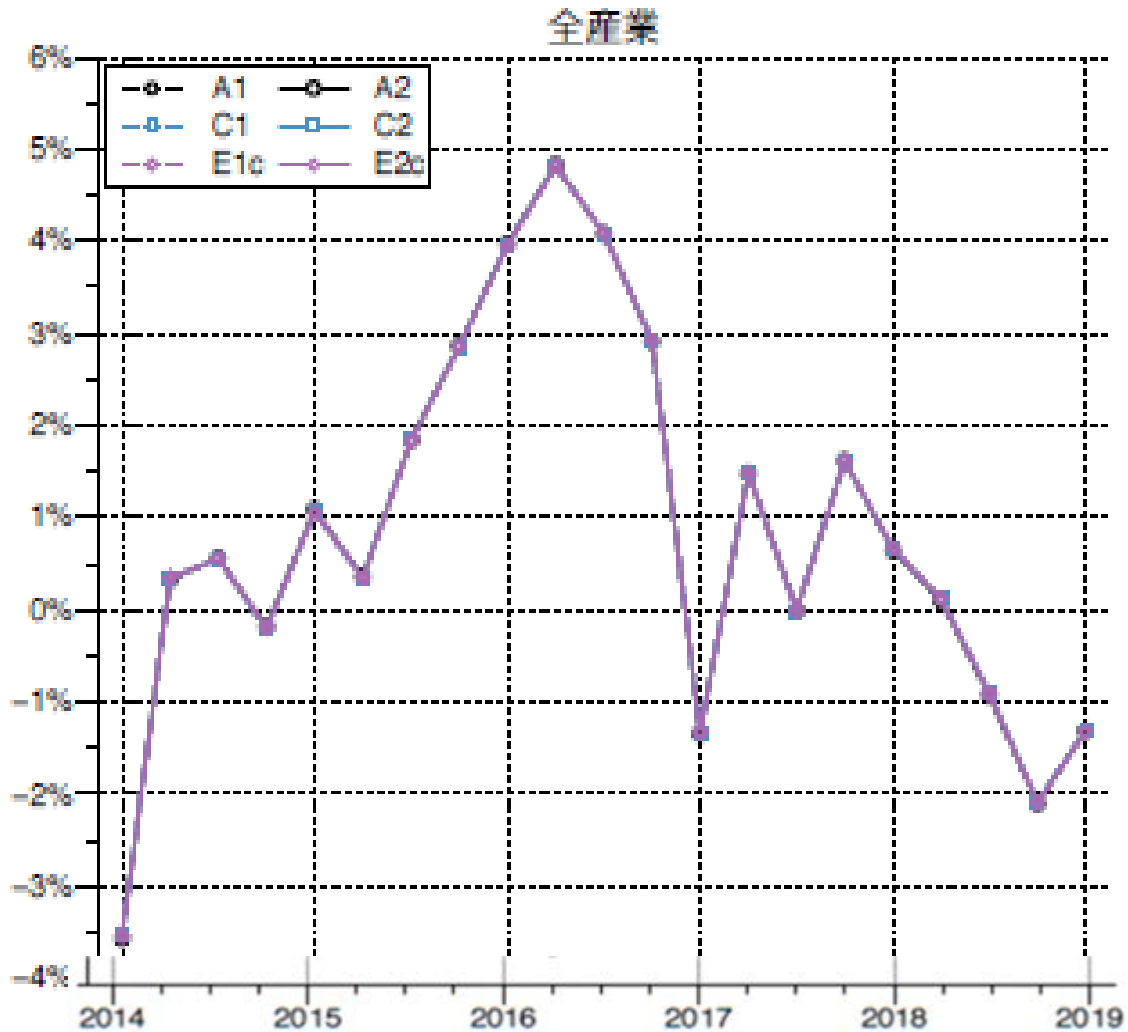


(注) 金融業、保険業を除く全規模・全産業

- 現行方式(A2)と推計値の伸び率(前年比)比較

- 役員給与グラフ

- 従業員給与グラフ



(注) 金融業、保険業を除く全規模・全産業

○ 議論いただきたい事項

1. 現行方式は、検証を行った他の補完方式の推計値と比べ、過小推計になっていないか。